

		学校教育計画						
教育方針		校訓「愛・敬・誠」を実践し、知・徳・体のバランスのとれた全人教育を行う。 心からの思いやりと真心をもって「誠心誠意」人にも事にも尽くすことのできる人間を育てる。						
前年度の成果と課題		本年度の重点目標		具体的目標	全体評価			
<ul style="list-style-type: none"> 個別指導の徹底を図り、進学・就職の実績をあげるよう、より高い目標を目指して実践する必要がある。 生徒会活動や清掃奉仕等のボランティア活動に積極的に取り組めた。 部活動では全国大会で優勝するなど大いに成果をあげた。 		1. 本校生としての誇りを持ち、自分の行動に責任がとれる生徒を育成する。 2. 学ぶ目標を持ち、その実現に努める生徒を育成する。 3. 社会に貢献できる生徒を育成する。		①気持ちの良い挨拶ができる生徒を育てる。 ②善悪の判断が正しくできる生徒を育てる。 ③規則がきちんと守れる生徒を育てる。 ④今もっている力を伸ばす。(鍛錬) ⑤新しいものに目を向けさせる。(挑戦) ⑥保護者との連携を密接にする。	B			
評価項目	本年度の主な活動目標		主な具体的方策	評価	次年度の改善策			
教科 指導	国語	国語を適切に表現する能力を育成し、思考力や想像力を伸ばす	校内漢字テストの充実と朝の10分間読書を徹底させる	C	朝の読書の時間の確保と雰囲気づくり			
	地歴公民	問題の多い現代社会の中で、自ら考え行動する能力を養う	身近な題材を多く取り上げ、興味・関心が持てる授業を心がける	B	新聞やインターネットを使用した授業展開を心がける			
	数学	数学的思考力を身に付け、自ら問題解決する能力を培う	発表の場を増やし、興味・関心が持てる授業を展開する	C	発表・発言の場を増やし、時間を見つけてグループ学習を取り入れアクティブラーニングを積極的に実施する			
	理科	自然現象への関心を高め、論理的思考力を養い、かつ基礎計算力の充実を計る	ICTの活用でスムーズな授業を展開し、より多くのアクティブラーニングによる授業を実践する	B	ICTに対するスキルアップをする必要がある			
	保健体育	体育活動における「安全」を学び、心身の成長と体力の向上を図る	個々に目標を持たせ、安全に活動する意識・知識を学ばせる	B	基本的な生活習慣の充実、安全性を心がけ自ら進んで学ぶ力を付ける			
	芸術	芸術を理解し楽しむ心を養う	各題材に入りやすい工夫をし、生徒に分かりやすい授業を展開する	B	各題材の深い取り組みができる授業展開をする			
	英語	異文化を正しく理解し受容する心を育てる	アクティブラーニングを効果的に取り入れ、生徒の異文化理解への興味・関心が増すよう努める	B	視覚的な教材を増やし、より生徒の興味・関心が増すように努める			
	家庭	家庭生活に関わる実践的な知識と技術を習得させる	身近な生活課題を取り上げ興味関心を高める	B	実習時間を増やす			
	情報	望ましい情報社会の創造に主体的に参画する力を身に付けさせる	情報モラルや個人情報、著作権について解説し、PCの実習を通じてメディアリテラシーを身に付けさせる	B	次年度は特にSNSの使い方により重点を置いて取り組んでいく			
	商業	商業科目の基礎知識を身に付けさせる	日々の商業科目の授業を充実させ各検定の合格を目指す	B	基礎知識の理解度を深める			
看護	看護の知識・技術の習得と社会的な役割について理解させる	看護の特性を理解させ免許取得にふさわしい知識・技術・態度を身に付ける	B	看護教科の指導内容を精選しより良い学習環境を目指す				
福祉	社会福祉の意義を理解し実践しようとする心と行動力を育てる	身近な題材を多く取り上げ興味関心を高める	B	生徒自身の意見を尊重し本人なりの「福祉観」を持たせる				
教務	授業の充実を図る	年間学習プログラムと授業評価をしっかりと活用する	B	授業評価の集計を閲覧しやすくし、振り返りの機会を得やすくする				
総務	誠之会活動の活性化を目指す	誠之会行事の実施時間や内容を改革して、保護者の参加を増やす	B	各種行事の内容を充実させることで、誠之会行事の参加者を増やす				
総務(管理)	学校生活の安全を図り、かつ美化に努める	避難訓練や全校清掃に職員、生徒が真剣かつ緊張感を持って取り組む	B	避難訓練、全体清掃の重要性を認識させ真剣かつ緊張感を持って取り組む				
生徒指導	本校生徒として誇り・自覚を持ち、自分の行動に責任がとれる生徒を育成する	名札着用・マナー向上・チャイムイン授業を柱に指導を行い、精神面の成長を促す	B	教員間の意識の統一と自転車通学での交通ルールの厳守指導				
進路指導	生徒自らが自己の進路決定に向けて行動できるようにする	キャリア教育や外部講師の講演会、研修会を実施する	A	生涯に渡って学び働きつづける姿勢を身につける基礎を養う				
人権・同和教育	生徒から「強く生きる力」を引き出す指導を行う	学校、保護者、地域の三者間の連携を密にする	B	現職教育の時期を再検討し回数を増やす				
保健体育	健康について意識向上を図る	心身の健康増進を目指し、安全に活動できる環境作りを行う	B	健康に対する意識を高め安全に活動する				
教育相談	特別支援教育の推進を図る	教員間で適切な情報共有(報告・連絡・相談)を行う	C	教員間での細かな情報共有(報告・連絡・相談)を行う				
特活	生徒会活動の活性化と効率化を目指す	生徒会行事における教員と生徒の分担を細かく決める	B	生徒会活動のマニュアルを作成し、協力体制を整える				
厚生	集団生活での個人の意識を高め感染症予防に留意する	時間厳守、自己管理の徹底を図る	C	新寮入寮をひかえ各案内・各部屋の整理整頓・マナー・モラルの更なる向上を徹底させる				
1年団	自律(己を律し自分の目標に向けて努力を惜しまない人間になろう)	規範意識の向上と基本的な生活習慣の確立のため生活指導を徹底する	B	遅刻欠席の指導を更に徹底させる				
2年団	みんなから愛される学年団になる	規範意識の向上、挨拶の励行、話を素直に聞く姿勢についての指導を徹底する	B	自らの意思・考えで行動できるよう、自主性を育てる				
3年団	社会に出るための準備として自分の長所を伸ばす	学校行事や地域社会の行事等に積極的に参加させる	B	具体的に大学や企業訪問をさせることで社会の準備、意識改革ができるのではないかと				
商業科	身だしなみ、言葉遣いなどのビジネスマナーを身に付けさせる	朝のSHRで身だしなみを確認し、学校生活全般で言葉遣いを指導する	C	正しい言葉使いの指導を徹底にする				
衛生看護科	心身の自己管理ができ、自ら気づき、学び、考える姿勢を育てる	看護者をめざす者としての適切な態度を身に付け、准看護師資格試験全員合格を目指す	B	より自主性を重視した学習姿勢を身に付けさせる				
特進・進学コース	生徒に基礎学力を定着させ、主体的に学ぶ力を身に付けさせる	日常の授業を通じて生徒の学力と考える力を養う	B	生徒が主体的・対話的に学ぶことができるように授業改善を図る				
体育コース	社会に貢献できる人間を育成する	学校の模範生となり体育実技や理論の専門性を高める	B	専門知識の向上を図り人間力を高める				
教養コース	落ち着いた学習環境を整え、基礎学力向上と希望進路実現を目指す	個々の目標に応じた生活指導、学習指導を行う	C	ルール・マナーの徹底指導、学習意欲向上のための更なる努力				
評価基準	A・・・十分達成できている		B・・・おおむね達成できている		C・・・どちらかといえば達成できていない		D・・・ほとんどできていない	